

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	市立病院運営事業	会計	病院事業	事業No.	610	施策順No.	32-007
		事業種別	政策・重点	予算科目	1----99		
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり	課等名			経営企画課		
施策	32 医療の充実	事業期間	開始	終了			

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	二次医療圏(飯田下伊那地域)の住民及びその他の飯田市立病院利用者					A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない	
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度		23年度
		飯田市及び下伊那郡の住民(人口)	173092	172122	170577	169303		171000
	意図	当地域の医療圏において適正な医療が受けられる						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	患者満足度調査 外来患者満足度	88.2	90.9	93.1	93	92.4	95	B
	患者満足度調査 入院患者満足度	96.2	92.7	93.1	94	94.4	95	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	前年度に比較して、入院の満足度は上がったが、外来の満足度は下がった。また、目標には到達しなかったため、目標達成度はBとなったが、平成22年度も黒字決算となり、経営状況は良好である。							

2 手段(具体的な取組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	二次医療圏(飯田下伊那)の中核病院として、地域医療の充実に取り組む。 病院の概要 一般病床403床 感染症病床4床 診療科目 32科 医師数 95名(研修医含む) 職員総数 831名(臨時職員含む)(H23.4.1現在) 中核病院及び公立病院としての取組 患者中心の医療を実践 診療体制の充実(医師・看護師等の充実、救命救急医療の体制整備、高度医療の充実、産科問題への取組) 医療安全の確保、病院経営の健全化推進、がん診療連携拠点病院としての取組、医療機関の連携推進		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 中核病院として、地域医療の確保と医療水準の向上を進め、安全・安心で良質な医療を提供する (1)診療体制の充実、医療安全の確保、健全経営の推進、DPC/PDPSの有効活用、がん拠点病院の取組 (2)産科体制の充実による分娩対応 (3)第3次整備事業の推進 (4)患者満足度の向上 (5)職員が誇りを持って働ける職場づくり 2 健全経営に向けて取り組む (1)経常収支の黒字 (2)22年4月の診療報酬改定に適切・機敏に対応 3 定住自立圏の構築に向けて連携して取り組む	外来患者数 入院患者数 病床利用率(決算統計) 救急車受入人数 分娩件数	239,903人 125,147人 90.8% 2,955人 1,051件
23年度実施計画	1 中核病院として、地域医療の確保と医療水準の向上を進め、安全・安心で良質な医療を提供する (1)診療体制の充実、医療安全の確保、健全経営の推進、DPC/PDPSの有効活用、がん拠点病院の取組 (2)産科体制の充実 (3)第3次整備事業の推進 (4)患者満足度の向上 (5)職員が誇りを持って働ける職場づくり 2 健全経営に向けて取り組む (1)経常収支の黒字 3 定住自立圏の構築に向けて連携して取り組む	外来患者数 入院患者数 病床利用率(決算統計) 救急車受入件数 分娩件数	231,800人 124,800人 89.8% 2,600件 月90件程度

3 事業コスト

事業費	(千円)		22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項 ・(国)臨床研修等補助金、(県)がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金ほか ・病院事業債 充当率100% ・医療機器整備事業及び介護老人保健施設整備事業を除く
	特定財源	国庫支出金	25,000	28,328	20,000	
		県支出金	31,057	35,661	29,700	
		起債	192,100	43,800	277,500	
		その他	11,154,186	10,999,128	11,335,072	
		一般財源	1,442,745	1,242,898	1,301,101	
	計(A)	12,845,088	12,349,815	12,963,373		
	正規職員所要時間					
	臨時職員等所要時間					
	人件費計(B)			0		
	トータルコスト A+B		12,349,815			

4 事業に対する市民や議会の意見

○医療圏の中核病院として、良質な医療の提供、地域にとって必要な医療の提供に取り組んでいる。 積極的な対応…周産期医療、救命救急医療、高度医療、がん診療
○産科体制の維持…里帰り出産を含め概ね受け入れが来ている。
○医療連携の充実…地域医療連携室を中心に病棟連携・病診連携に取り組んでいる。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	医療が必要な人が必要な医療を受けられる。	施策の成果指標又はムトス指標	必要な医療が受けられると感じる市民の割合
この事務事業は施策の目的達成にどのよう貢献しましたか	4年間の振り返り	飯田市立病院が飯田下伊那の中核病院として、急性期医療を中心に医療の質を高め、出産受入れの拡大を図るなど諸課題に対応してきたことにより必要な人が必要な医療を受けられる目的に近づいている		
	後期に向けた課題	今後とも、地域内の医療機関等と連携を図りながらも、当院としての役割を果たしていく		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をしましたか	4年間の振り返り	当地域にとって必要でかつ良質な医療を提供するため、診療体制を充実するとともに収益の向上を図ってきた。平成15年度以降多額の赤字を計上していたが、平成21年度に黒字化することができた。		
	後期に向けた課題	救急医療やがん診療、周産期医療を充実させ、患者アメニティを向上させるために第3次整備計画を推進していく。		
コストを削減するためにどのような工夫をしましたか	4年間の振り返り	仕入れや委託業務などについて、業者間の適正な競争状態を保つことで経費の削減に努めてきた。		
	後期に向けた課題	省エネルギーへの対応など、今後とも工夫を重ねていく。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	診療報酬については、国によって負担額が決められている。自費分については、適宜見直しを行ってきた。		
	後期に向けた課題	今後とも、医療の質を向上させることで診療報酬の評価が得られ、収益が増加するための活動を継続していく。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	飯田下伊那の医療を充実させるためには、圏域内の病院との連携が必要となる。病院群輪番制などにより、救急医療への対応を行うほか、各病院と定期的に事務レベルでの会議を行い、可能な範囲で医師の派遣を行うなどの協力体制をつくってきた。		
	後期に向けた課題	今後とも他の病院や診療所等との連携を図り、医療の充実を努めていく。		
全体を通じて	4年間の振り返り	経営の黒字化は目的ではなく、よりよい医療を提供できる環境をつくるための投資に必要だと考える。現在まで、医療の質を高めながら、健全経営を行うことを目指してきたが一定の成果をあげることができた。		
	後期に向けた課題	今後とも、健全経営と医療の質向上(患者満足度向上)、職員が誇りを持って働ける職場づくりに努めていく。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ある	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------